



2年生修学旅行・・・悠久の歴史を堪能!

2年生は、2月13日(水)～15日(金)の日程で、京都・奈良への修学旅行に行ってきました。「旅行」は「三連の旅」とも言われ、事前の旅、本番の旅、事後の旅からなり、極めて目的的性格があります。事前の旅とは、憧れと期待を持つこと、本番の旅とは、旅に専念すること、事後の旅とは、追憶と生活の活性化のことです。この旅行を通して、学習を深め、よりよい人間関係を築くこともできました。

1日目は、新幹線で新大阪に到着後、まず奈良の薬師寺に行きました。薬師寺は680年に天武天皇により発願された「法相宗」の大本山で、710年の平城遷都に伴い現在地に移された歴史ある寺です。薬師寺の国宝である「薬師三尊像」や「東塔」(修復中)などを見学した後は、僧侶の方から薬師寺にまつわる様々なお話を楽しく聴かせていただきました。「全てのことは周りの方のご縁により存在するので、日々感謝の心を持って、心身を健康に生活してほしい」と語られました。次に向かったのは天平文化の象徴といってもよい東大寺です。奈良時代の743年に聖武天皇の発願により創建されました。「盧舎那仏」という大仏が安置されている世界最大の木造建築である大仏殿の迫力に圧倒され、当時の技術力の高さに大いに感銘を受けました。

2日目は、京都市内の班別研修でした。班ごとに渡された携帯電話をもって、バスや電車を乗り継いで見学地へ向かうといった研修でした。京都の歴史や文化に触れながらの学習は、子どもたちに今と古の時をつなぎ、同時に、班の仲間との絆をつなぐ貴重な体験となりました。

3日目は、お世話になったホテルの方々に見送られながら河内能舞台に向かいました。「能楽おもしろ講座」では、挨拶の仕方や、面や装束、謡や囃子、和楽器に触れるなど5感を使った体験を通して、室町時代から700年以上も続いてきた能の世界に触れることができました。その後最後の見学地「三十三間堂」に行きました。三十三間堂には千手観音立像1,000体が安置され、ほとんどの柱や壁が水平垂直の直線の組み合わせで、曲線は屋根瓦のそりと軒庇の先端こしか使われていない鎌倉建築の美しさにも触れることができました。

待ち望んでいた学校行事も、もはや過去の出来事になりました。お土産と共に楽しい思い出をたくさん持ち帰ってきてくれたようで嬉しく思います。しかし、「修学」とある以上、学習の機会として今一度捉え直してみたいのです。そこで何に出会い、何を学んだのか、初めて触れるものに対する記憶は鮮やかです。同時に「非日常」の中で得られた知識や体験は、貴重なものとして皆さんの中にも残っていくことになるでしょう。この修学旅行での学びを大きな糧として、「事後の旅」の充実、つまり残り少ない2年生の生活を充実させ、来年度

からは率先垂範する最上級生としての自覚と責任、行動に大いに期待しています。

平成30年度 大原中学校 学校関係者評価を受けて(評価結果と改善の具体的方策)



学校の自己評価	評価結果(評価委員会)	改善の具体的方策(学校)
<p>確かな学力の育成</p> <p>知識・技能の定着</p> <p>家庭との連携</p> <p>情報教育の推進</p> <p>豊かな心の育成</p> <p>豊かな人間性と規範意識</p> <p>健康やかな体の育成</p> <p>基礎体力及び運動能力</p> <p>安全確保・安全教育</p> <p>合理的配慮と支援体制</p> <p>特別支援教育の推進</p> <p>学校間連携</p> <p>特別支援学校における指導</p> <p>通級等との連携</p> <p>高い専門性と豊かな人間性を備えた教職員の育成</p> <p>業務改善</p> <p>運営体制</p> <p>服務規律</p> <p>環境づくり</p> <p>地域とともある特色ある学校づくりの推進</p> <p>情報公開・情報発信</p> <p>伝統文化</p> <p>支援体制</p> <p>人権・同和教育の推進</p> <p>組織的・継続的な推進</p> <p>保護者・地域啓発</p> <p>年間指導計画</p>	<p>学力諸調査の結果から、良好な状態である。学年の課題に応じて協働的に学力保障の取組がなされている結果である。</p> <p>家庭学習の習慣化・定着に向け、自学ノート、週末課題等の指導がなされている。小学校や家庭と連携した取組がさらに進むことを期待する。</p> <p>日頃より、生徒指導を細やかにを行い、心を育てていることが分かる。自他のよさを知り、心豊かな人を育ててほしい。</p> <p>学校生活アンケートやいじめに特化した部活動を中心によく鍛えてあり、先生方と生徒たちで体力向上への意識が高まり、さらなる体力の向上が期待できる。</p> <p>水害・地震等への防災意識を高め、地域避難所の確認、情報収集など自ら安全確保することができるようにお願いしたい。また、安全な保護者への引き渡し等についてもお願いしたい。</p> <p>通級指導教室との連携は評価が高く、しっかりと連携がなされている。今後も異校種間の円滑な接続に力を入れ、特別支援教育の充実と推進をお願いしたい。</p> <p>土曜授業で開催された「人権コンサート」では多くの生徒や保護者の方も感銘を受けられたということで、引き続き取り組んでほしい。</p> <p>授業研究等、熱心に取り組んである姿勢が生徒の落ち着いた姿につながっていると感じる。</p> <p>日頃より、「大原自問清掃」の指導が全職員で徹底されていることが分かる。</p> <p>学校・学年だより等、学校からの情報公開・発信がよくなされている。</p> <p>「大牟田市動物園」には多くの中学生が参加し、リーダーとして活動が行えた。校区行事に参加するよう、案内を出したい。</p> <p>校区清掃ボランティア活動や大原リパティエスタには多くの生徒、保護者、地域の方の参加があり、連携した行事となった。</p> <p>生徒の人権感覚の育成に向け、教職員の共通理解のもと組織的・継続的に取り組んであることが、生徒の姿で現れている。</p>	<p>少人数授業やIT、補充学習の取組を通して、個に応じた授業を一層工夫していく。</p> <p>研究主題のもと、活用力育成に向け、思考ツールを活用した授業実践を全職員で進めていく。</p> <p>生徒の実態に即して、家庭学習の定着と予習・復習の強化に向けて、週末課題等の質的向上を図る。</p> <p>補充学習や個別学習の指導体制を強化していく。</p> <p>日常的に生徒会専門委員会活動を活性化し、自問清掃や掲示物等の環境美化に取り組む。</p> <p>日頃より、積極的な生徒指導に努め、いじめの未然防止・早期対応に努める。</p> <p>体力向上プランを全職員で共通認識し、取組を充実させる。保体の授業でのサーキットトレーニングやコーディネーション・トレーニングは継続し、冬場は部活動を中心に体幹トレーニングやストレッチを今後も強化していく。</p> <p>安全管理については、通学および防災に関する危険回避のための意識を高め、技能を身につけることができるよう取組を進める。</p> <p>特別支援教育コーディネーターを核として取組についての教職員の共通理解を図る。</p> <p>校外の関係機関との連携の強化と小学校や高校、特別支援学校との連携や接続の充実を図る。</p> <p>保護者や地域を巻き込んだ人権コンサート等の開催など更なる充実と丁寧な発信を行う。</p> <p>今後も学校運営への積極的な参画を強化し、「チーム学校」を推進していく。中堅教師にリーダーシップをとらせ、若手の機動力を生かし取り組む。</p> <p>校内研修の更なる充実や生徒の授業評価結果を生かした研鑽に努め、着実な指導力向上を図る。</p> <p>学校だよりや学年だよりの定期的な発行と丁寧な家庭訪問等を継続し、保護者との連携を図っていく。</p> <p>校区育成部会や人権のまちづくりの取組も、今後も継続して学校・家庭・地域で連携し推進していく。</p> <p>地域活動やボランティア活動への積極的な呼びかけを行い、地域と連携した人材育成を図る。</p> <p>今後も人権問題学習の充実と豊かな人権感覚に根ざした指導を丁寧に継続していく。</p> <p>公開人権学習や保護者会、地域懇談会等、さらには学年通信等で積極的に発信し、保護者や地域と密に連携を図っていく。</p>